



家畜保健衛生所だより

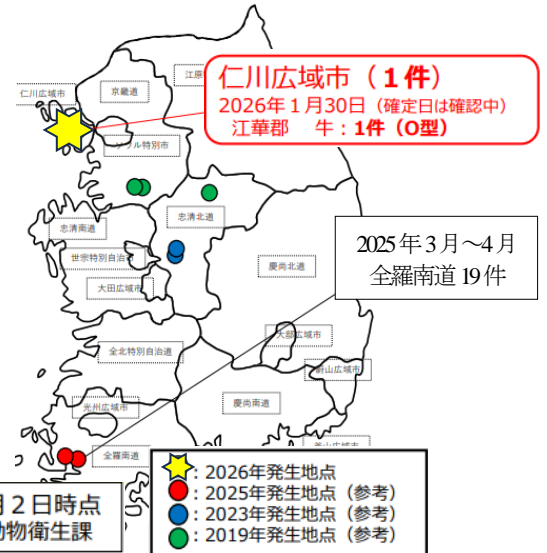
R8.2.3

△韓国で口蹄疫が発生しました△

2026年1月31日に、9ヶ月ぶりに韓国で口蹄疫が発生しました。ワクチン接種が行われているものの2019年以降、断続的に発生しています。

同国は日本と地理的に近く、人的交流も多いことから国内へ本病の侵入するリスクが極めて高い状況です。

農場の衛生管理を見直し、飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします！また、疑わしい症状を発見したら速やかに家保に通報してください。



発生予防対策を徹底しましょう

☑口蹄疫の発生地域への海外渡航は自粛を

☑関係者以外の立入制限

・看板を設置し、必要のない人の立ち入りや、不要物の持ち込みを防ぐ。

☑外国人従業員を受け入れている施設では、日本への持込みが禁止されている肉製品等が持ち込まれることのないよう、当該従業員等への指導の徹底

・国際郵便物等の中に肉製品等を確認した場合は直ちに動物検疫所に連絡を。

☑衛生管理区域及び畜舎内への病原体の侵入防止対策の徹底

・野生動物の侵入防止のため、防護柵・防鳥ネット等について定期的な点検・修繕を行う。

☑家畜の毎日の健康観察を行い、異状の早期発見・早期通報を

・発熱や食欲不振、泡状のよだれを流したり、口、ひづめ、乳房に水疱(水ぶくれ)ができるのが特徴です。



泡状のよだれ



上顎口唇潰瘍



鼻鏡の水疱

中予家畜保健衛生所

TEL

089-990-1333

携帯

090-6282-6129（夜間・休日）